

第26回「ふれあいトーク」当日のやりとりコメント

【1】 除染廃棄物の対応について，職員のイベント参加について

【除染廃棄物の対応について】

- ・現在，村内数箇所に除染廃棄物が置いてあるので早急に対応して欲しい。
⇒【村長コメント】
- ・除染廃棄物の移管方法や場所について，国と協議しながらできるだけ早い時期に移設できるように対応する。

【役場職員のイベント参加について】

- ・村内各地区でイベント等が催されているが，村長だけでなく職員の方も参加して盛り上げていただきたい。
⇒【村長コメント】
- ・職員も地域村民として参加するよう声を掛けたい。

【2】 通学路の安全対策について

【ガードレール設置について】

- ・石神地区長松院近くの内宿十字路口交差点から石神コミュニティーセンター入口交差点に向かう原電通りを，約50名の児童が通学路として利用している。大型車の通行量が多いにも関わらず，歩道は狭く，ガードレールが設置されていないため，非常に危険である。ガードレールを設置すると歩道が狭くなってしまうが，対応願いたい。
⇒【村長コメント】
- ・原電通りは大型車が多く危険である。大きなフェンスを設置しては，通学路が狭くなってしまうだろう。どのような対応がよいのか，担当課に確認する。

【都市整備課より】

- ・原電通りの歩道については，海側から6号国道に向けて順次拡幅しており，ご指摘のあった箇所は今年度拡幅の見込みです。このため，ガードレールの設置は行いませんが，様子を見ていただきたいと思います。

【回答を受けてのご意見】

- ・拡幅計画があるとのことで安心した。早期の実現を期待している。
- ・通学中，ふざけあたりしてどうしても車道に出てしまう子どもがいる。危険を促すため，歩道と車道の境（縁石など）に例えば色を塗る，凹凸をつける，ポールを立てるなど，何かしらの措置ができないか。
→（回答）ご要望に沿えるかどうかはわからない。工事担当者に伝える。

【溜池進入禁止のフェンスについて】

- ・内宿溜池に侵入禁止のためのフェンスが設置されているが，高さが低いため，子供が簡単に乗り越えてしまうだろう。危険なので，超えられない高さのフェンスを設置して欲しい。
⇒【村長コメント】
- ・担当課に確認します。

【都市整備課より】

- ・現在 1.1m の高さのフェンスを、1.8m の高さがあるものに変更する方向で進めています。現在のフェンスは、日立側の歩道に移設する予定です。
- ・工事の時期は、現在調整中です。

【3】 在宅ワークについて、可燃ごみの収集日の増設について、自治会加入とごみステーションの使用について

【在宅ワークについて】

- ・1歳6ヶ月になる子供がいるが、仕事をしたいと思っている。水戸市（ハローワーク）のマザーズコーナーのように子供がいてもできる仕事を紹介する仕組みを作って欲しい。
- ⇒ **【村長コメント】**
- ・ご意見として伺います。

【可燃ごみの回収日の増設について】

- ・子供が幼く、オムツのゴミがたくさん出るので、可燃ごみの収集日を増やして欲しい。
- ⇒ **【村長コメント】**
- ・今すぐ可燃ごみの収集日を増やすことは難しいが、ご意見として伺います。

【自治会加入とごみステーションの使用について】

- ・自治会に加入していないので資源ごみステーションを利用できないといわれた。このようなシステムは良くないと思う。現在、借家住まいのため、自治会には加入していない。ごみ回収は、行政サービスの一環であると思う。
- ⇒ **【村長コメント】**
- ・現在、ごみステーションは自治会が管理している。ご意見として伺います。

（追記：環境政策課より）

本村では、資源物収集を自治会と村が協力しながら行っております。現在、資源物ステーションは自治会により設置され管理していますが、村では資源物分別収集開始当初より、自治会未加入世帯の資源物回収も、自治会にはお願いをしておりますので、お住まいの地区の資源物ステーションをご利用ください。

【4】 自治会運営について

- ・現在、私が加入している自治会加入者の4割が65歳以上であり、どんどん高齢化している。そのため委員会等の役員を選出することが困難であるため、委員会を統一するなどして負担軽減したいと思っている。また、活動内容も高齢者への福祉対応等を重点にしたいと思っているが、会員同士の意見が合わず上手くいかない状況である。
- ⇒ **【村長コメント】**
- ・各自治会においては、環境が違うため、それぞれの問題や課題も異なってくる。直ぐには難しいと思うが、各自治会において必要なことをそれぞれ実施して欲しいと思う。

※特筆事項がなかった方につきましては、掲載を割愛させていただきます。